



学校だより

令和2年 6月 1日

6月号

めざす子ども像
ともに学び、よりよい生き方を見つけ出すしろさとっ子

横浜市立城郷小学校

がっこうさいかい 学校再開へ

校長 巴 幹晴

新年度が始まって早々、4月8日から5月31日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、神奈川県全体の取組として、市立学校において一斉臨時休業を行ってきました。

休業期間中、先生たちは3度にわたり課題を配達に行きました。郵便受けに名前を貼ってくださるなどご協力いただき、スムーズに配ることができました。なかには、ご迷惑をおかけしたご家庭もあり、申し訳ありませんでした。おかげさまで、ご自宅の位置が確認できました。配達中、保護者の方にねぎらいの言葉をかけていただいたり、公園で遊ぶ子どもたちと言葉を交わしたりした先生もおおり、職員室で嬉しそうに話していました。また、辻にたつ石碑や祠など、歴史を後世に伝えるものも見られ、あらためて「まち」の様子に目を向ける貴重な経験となりました。お配りしたたくさんの紙束に圧倒されたお子さんもいたかもしれません。どの子も同じように、家庭で取り組めるようにと願って作成していました。

本日からいよいよ段階的に登校が始まりました。

過去50年以上、これほど長い休業を経験したことはありません。学校再開にあたり、学習の遅れをはじめ、不安や悲しみ等を抱えている子どもたちを、しっかりと受け止め、速やかに通常の学校生活を送れるよう、学校では子どもたちの「心のケア」と「新しい仲間づくり」をベースにした取組を大切にしていきます。具体的には、横浜市教育委員会が作成推奨する「学校再開スタートプログラム」を実施し、子どもたちの心の安定を図り、学習や学校生活が円滑に進められるようにしてまいります。

今月も本校教育活動に、地域・ご家庭でのご協力をお願いいたします。

休業期間中に、松村 愛 養護
教諭が産前休暇に入りました。
後任として 田中 嘉子 養護
教諭が着任いたしましたのでお
知らせいたします。



いちよぼん



さくほん

城郷小学校ホームページアドレス : <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirosato/>